

平成 31 年 2 月定例記者会見

【2月4日(月)午後1時30分／4階特別会議室】

会見項目

- 1 災害公営住宅の一般化について (建築住宅課)
- 2 平成 30 年度宮古市加工品コンクールについて (産業支援センター)
- 3 第 17 回宮古毛ガニ祭りについて (観光課)
- 4 イーストピアみやこ ひなまつりイベントについて (復興推進課)
- 5 みやこ復興寄席について (文化課)

会見内容

別紙資料 1～5 のとおり。

記者との質疑

宮古民友記者

資料 5 の「みやこ復興寄席」について、今回で何回目の開催になりますか。

市長

7 回目となります。昨年から市民文化会館中ホールで開催しています。

朝日新聞記者

今年度中に仮設住宅の入居者がすべて退去する予定だったと思いますが、現在の状況はどうなっていますか。

市長

東日本大震災で被災した 1 世帯 2 名が入居していますが、今年度内に退去予定です。

岩手日報記者

10 団地 14 戸の空きというのは、死去や転居で空きになったものですか。

市長

居住者が死去あるいは施設に入ったりして、空き室が出てきたものです。

mit 記者

低所得者の入居条件は金額が決まっていますか。

市長

158,000 円以下となります。高齢者や障がい者と同居の場合は、214,000 円が基準になります。

朝日新聞記者

リアス線の訓練運転が始まりましたが、JRからのBRTの提案を断って鉄道の復旧を希望した市長のいちばんの思いは何だったのでしょうか。

市長

道路も船も鉄道もそうですが、人が生きていくために必要なもの、「ライフライン」だと思っているからです。身近な例をあげると、平成28年に台風10号で国道106号が寸断されましたが、そのとき鉄道は動いていました。宮古には道路、海路、鉄道がありますが、多くの交通手段を持っていれば、災害あるいは日常生活に役立つのです。鉄道がBRTに代わればその一つが消えてしまう、だから決して消してはいけない、鉄道を絶対残したい、と活動してきたつもりです。

岩手日報記者

リアス線の新駅のセレモニーがいつになるか決まりましたでしょうか。

市長

地元とも協議した末、開業の当日に行うこととなりました。

河北新報記者

高速道路と鉄道の共存は難しいように思うのですが、三陸沿岸道路がリアス線に及ぼす影響をどのように見えていますか。

市長

目的が違うのではないのでしょうか。鉄道を優先する人、車を優先する人、バスを優先する人、人それぞれだと思います。また、地球環境を考えれば、鉄道は車に比べて一度に多くの人を運ぶことができますので環境にやさしいという良さがあります。

資料 1 災害公営住宅の一般化について

| | |
|---------------------|---|
| <p>趣旨・目的</p> | <p>災害公営住宅について、被災世帯の入居希望が少なくなったことから、一般の市営住宅と同様に、住まいの確保に困っている低所得者向けに募集を開始する。</p> <p>住宅困窮者が幅広く住宅を選択できるようになるほか、市にとっては、空き室が減ることで家賃収入が増加し、公営住宅経営の安定化を図ることができる。</p> <p>基本的に全ての団地の空き室を一般化の対象とするが、被災者の突発的な入居希望に対応するため、若干数については、従来どおり被災者対象として募集する。</p> |
| <p>開始時期</p> | <p>2月1日から、一般の市営住宅と同様に入居者の募集を開始した</p> <p>◆募集期間＝2月1日(金)～15日(金)</p> <p>※「広報みやこ」2月1日号とホームページで募集開始を周知</p> |
| <p>入居条件</p> | <p>住宅に困窮する低所得者</p> |
| <p>内容</p> | <p>■募集方法</p> <p>既存の一般住宅と同様に、公募によって入居希望者を募る。 応募者多数の場合には抽選によって決定する。 ただし、被災者の応募があった場合は、被災者を優先する。</p> <p>■募集する団地</p> <p>◆空き室をすべて一般化する団地……………5団地9戸</p> <p> 《内訳》 崎山 災害公営住宅 2戸 近内 災害公営住宅 3戸 赤前 災害公営住宅 1戸 西町 災害公営住宅 1戸 津軽石 災害公営住宅 2戸</p> <p>◆従来どおり「被災者を対象」とする団地……………5団地5戸</p> <p> 《内訳》 日の出町 災害公営住宅 1戸 港町 災害公営住宅 1戸 和見町 災害公営住宅 1戸 西町 災害公営住宅 1戸 本町 災害公営住宅 1戸</p> |
| <p>特記事項</p> | <p>◎入居できる時期は、書類の提出・審査を経て、3月中旬となる見込み。</p> |
| <p>問い合わせ</p> | <p>市建築住宅課 公営住宅係 (☎68-9107)</p> |

資料 2 平成 30 年度宮古市加工品コンクールについて

| | |
|---------------|---|
| 趣旨 ・ 目的 | 市内で生産された農林水産物等を使用した加工食品を紹介、表彰する。 6次産業化や連携の推進、農林水産物の需要拡大につなげる。 |
| 日時 | 2月22日(金) 午後1時～4時30分 |
| 場所 | いわて生協マリコープDORA 2階 |
| 主催 | 宮古市 |
| 内容 | <p>■対象者 市内に主たる事業所を持つ食品製造事業者など</p> <p>■対象品 市内で水揚げ、生産された農林水産物を使用した加工食品。 本コンクールで過去に受賞歴のない加工食品。</p> <p>■出品数 (17事業者・団体による) 40品</p> <p>■表 彰 最優秀賞 1点 優秀賞 3点 (加工食品の部、菓子の部、お土産品の部) 特別賞 1点</p> <p>■スケジュール</p> <p>13:00 開会</p> <p>13:15～14:30 審査員による審査</p> <p>14:30～15:30 一般来場者投票</p> <p>16:00 審査結果発表・表彰</p> |
| 特記事項 | <p>◎7回目の開催。</p> <p>◎参加事業者が、<u>昨年比 7事業者増</u>。</p> <p>◎審査員(6人)による審査のほかに、新たに一般来場者投票を実施。</p> <p>◎試食あり。報道機関の皆様も試食可。</p> <p>◎出店事業者は、翌日からマリコープDORAが開催する販売会に参加可能。</p> |
| 問い合わせ | 市産業支援センター 産業支援係 (☎68-9092) |

資料3 第17回宮古毛ガニ祭りについて

| | |
|-------|--|
| 趣旨・目的 | 宮古毛ガニ祭りを通じて、「宮古の毛ガニ」をPRし、販路拡大や消費拡大、冬期の観光客誘客を図る。 |
| 日時 | 3月3日(日) 午前9時30分～午後2時(開場は午前9時) |
| 場所 | 宮古市魚市場特設会場 |
| 主催 | 一般社団法人宮古観光文化交流協会 |
| 内容 | <p>主なイベント内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆毛ガニの一本釣り(先着200人) 参加料＝小学生以下1000円、大人(中学生以上)1500円 ◆毛ガニ^{おおなべ}大鍋お振る舞い(先着300人) アツアツの毛ガニ汁を300食限定でお振る舞い ◆輪投げで毛ガニをゲット 参加料＝小学生以下300円、大人(中学生以上)500円 ◆宮古市観光親善大使である小田代直子さん、金澤未咲さんの歌謡ショー、MOPSによるステージショー |
| 特記事項 | <p>◎宮古駅と会場を結ぶ「無料シャトルバス」を運行する。</p> <p>◎浄土ヶ浜と会場を結ぶ「無料遊覧船」を運行する。</p> |
| 問い合わせ | 一般社団法人宮古観光文化交流協会(☎62-3534) |

資料４ イーストピアみやこ ひなまつりイベントについて

| | |
|-------|---|
| 趣旨・目的 | 市民交流センター（イーストピアみやこ）ひなまつりイベントを市民と共に開催するもの。 |
| 日時 | 3月3日（日）午前10時～午後4時 |
| 場所 | イーストピアみやこ市民交流センター全館 |
| 内容 | <p>① 10:00～「映画鑑賞会」（場所：多目的ホール）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・午前9時30分受け付け開始 ・入場無料、定員140人 ・上映作品『ボス・ベイビー』。上映時間は約100分 <p>② 11:00～14:00「パステル^{なごみ}和艺术体験」（場所：創作スタジオ）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体験時間は約15分程度 ・パステルをパウダー状にして指で描くアートの体験 ・講師は「パステル^{なごみ}和艺术^{あやの}」インストラクターの齋藤綾乃さん ・作品のテーマは『ひなまつり』 <p>③ 11:30～「甘酒とお菓子のお振る舞い」（場所：ふれあいカフェ・ミヤココ）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先着50人 ・当日は、ミヤココを臨時営業（午前11時～午後3時） <p>④ 13:30～「小学生防災クイズ大会」（場所：会議室3）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学生を対象に、防災に関するクイズを出題 ・問題は全部で15問。成績優秀者には景品あり ・事前の参加申し込みも可能。 |
| 特記事項 | ◎イベント内容の詳細が決まり次第、記者クラブ加盟各社へ資料を提供予定。 |
| 問い合わせ | 市復興推進課 拠点施設推進室（☎63-4166） |

資料5 みやこ復興寄席について

| | |
|-------|--|
| 趣旨・目的 | <p>平成24年度に、公益社団法人日本芸能実演家団体協議会と締結した「宮古市における文化芸術による復興推進に関する協定」により開催するもの。今回で7回目。</p> <p>文化庁「文化芸術創造拠点形成事業」補助金を活用。</p> |
| 日時 | <p>3月17日(日) 午後2時30分～4時30分 (開場は午後2時)</p> |
| 場所 | <p>市民文化会館 中ホール</p> |
| 内容 | <p>出演者</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆三遊亭好楽^{こうらく} さん (落語) ◆三遊亭遊馬^{ゆうば} さん (落語) ◆六華亭遊花 さん (落語) ◆三遊亭西村^{にしむら} さん (落語) ◆ザ・ニューズペーパー (コント) ◆鏡味味千代^{かがみみちよ} さん (太神楽^{だいかぐら}) |
| 主催など | <p>【主催】宮古市・宮古市教育委員会</p> <p>【企画・制作】公益社団法人 日本芸能実演家団体協議会</p> <p>【協力】公益社団法人 落語芸術協会</p> |
| 特記事項 | <p>◎入場料は、一般1000円、高校生以下500円。全席自由。</p> <p>◎チケットは、市民文化会館、市役所生協、崎山貝塚縄文の森ミュージアム各総合事務所で、2月14日から販売予定。</p> <p>◎3月16日には、出演者による落語のワークショップ(体験教室)を開催。</p> <p>◎宮古駅と市民文化会館を結ぶ無料シャトルバスを運行。</p> |
| 問い合わせ | <p>市教育委員会 文化課 文化係 (☎65-7526)</p> |